

7 申告書等の記載方法

(1) 償却資産申告書

令和6年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

嘉麻市提出用

令和6年1月4日 嘉麻市長様

受付印

①(ふりがな)住所
又は納税通知書送達先
かましいわさき 嘉麻市岩崎1180-1 (電話 42-7422)

②(ふりがな)氏名
法人にあってはその名称及び代表者
かぶしきがいしゃ けんせつ 株式会社 ○建設
だいひょうとりしまりやくしゃちよう かまたろう 代表取締役社長 嘉麻太郎 (屋号)

③個人番号又は法人番号

④事業種目(資本等の金額)
土木工事業 500 百万円

⑤事業開始年月
昭和45年2月

⑥この申告に回答する者の係及び氏名
経理係 嘉麻花子 (電話 42-7422)

⑦税理士等の氏名
甲野 乙郎 (電話 42-****)

⑧短縮耐用年数の承認 有・無

⑨増加償却の届出 有・無

⑩非課税該当資産 有・無

⑪課税標準の特例 有・無

⑫特別償却又は圧縮記載 有・無

⑬税務会計上の償却方法 (定率法) 定額法

⑭青色申告 有・無

資産の種類	取得価額			
	⑭ 前年前に取得したもの (イ)	⑮ 前年中に減少したもの (ロ)	⑯ 前年中に取得したもの (ハ)	⑰ 計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)
1 構築物	6 090 00			6 090 000
2 機械及び装置	3 000 00	1 225 00	950 00	2 725 000
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具				
6 工具、器具及び備品	1 430 00	465 20	480 00	1 444 800
7 合計	1 520 00	1 690 20	1 430 00	259 800

⑱ 嘉麻市内における事業所等資産の所在地
① 嘉麻市岩崎1180-1
② 嘉麻市上山田392
③ 嘉麻市上臼井446-1 ○○リース(株) tel.62-****

⑲ 備考(添付書類等)
資産の増減等(該当する番号に○印をつけてください。)
① 増加減少資産あり(別紙種類別明細書を作成してください。)
② 昨年の申告資産に増減なし
③ 該当する資産なし
④ 廃業・解散・転出等(年月日)
⑤ 売却先名称
住所・電話
⑥ その他(具体的に記入してください。)

⑳ 評価額(ホ) ㉑ 決定価格(ヘ) ㉒ 課税標準額(ト)

第二十六号様式

①住所
住民登録等の住所、電話番号を記載してください。個人の方で書類を営業所あて送付した方がよい場合は営業所の住所を記入してください。

②氏名
法人名を記載してください。個人営業の方は、氏名を記載してください。

④事業種目
事業の種目を具体的に記載してください。また、法人は、資本金を記載してください。

⑤事業開始年月
事業開始年月(法人設立年月)を記載してください。

⑥応答者
申告の内容について直接応答される方を記載してください。

⑦税理士
経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。

⑧~⑭
該当するものを○で囲んでください。
⑧で「有」と記載の方は、「耐用年数短縮承認通知書」の写しを添付してください。
⑨で「有」と記載の方は、「増加償却届出書」の写しを添付してください。
⑩で「有」と記載の方は、非課税に該当する資産の価額等は申告しないでください。
⑪で「有」と記載の方は、地方税法の条文中でどれに該当するか⑱に記載してください。
⑫⑬⑭の取扱いは地方税法では適用になりませんが、確認のため記載してください。

⑮事業所等資産の所在地
2以上の所在地がある場合には、それぞれの所在地名を記入し、その主たる番号を○で囲んでください。

⑰所有区分
該当するものを○で囲んでください。借家の方は当該家屋の所有者名及び住所を記入してください。

⑭前年前に取得したもの
前年前に取得した資産の取得価額の合計額を資産の種類別に記載してください。

⑮前年中に減少したもの
前年中(令和5年1月2日から令和6年1月1日)に減少した資産の種類ごとに取得価額を記載してください。

⑯前年中に取得したもの
前年中(令和5年1月2日から令和6年1月1日)に取得した資産の種類ごとに取得価額を記載してください。

⑰取得価額の計
⑱から⑲の計を記載してください。

⑲借用資産
該当するものを○で囲んでください。「有」の場合、当該所有者名、資産名を記入してください。

⑳備考
該当するものを○で囲んでください。「4」に該当する方は事業を行わなくなった年月日を記載してください。また、各種添付書類、廃業等による資産の譲渡先など、参考となる事項を記載してください。

